

宇治市魅力発信検討委員会（第2回） 議事要旨

日時：平成26年10月21日（火）午後16時から

場所：宇治市役所8階 大会議室

出席者：委員9名 事務局等5名 傍聴3名 報道関係者2名

1. 開会

- ・ 前回欠席委員より自己紹介、挨拶
- ・ 欠席者の連絡
- ・ 配付資料の確認

（資料1）宇治市魅力発信検討委員会（第2回）次第

（資料2）宇治市魅力発信検討委員会構成名簿

（資料3）宇治市魅力発信検討委員会席次

（資料4）宇治市魅力発信行動指針の作成に向けた検討事項の整理・確認資料

（資料5）高校生グループ対抗宇治の魅力PR動画コンテストについて

（参考資料）宇治市観光振興計画 概要版

2. 宇治市観光振興計画の概要について

【事務局から説明】

- ・ 宇治市観光振興計画の概要説明

【質疑応答・意見交換】

- ・ 最初に出てくる1杯のお茶が、その先のお客さんへのもてなしの内容を示すものになるので、できるだけいいお茶を、行政、観光協会、旅館組合、飲食組合が率先して出していただけるとよいかなと思う。
- ・ 150円の宇治のお茶のペットボトルでもよいので、土産として買ってもらえるような何かを考えてほしい。また、全市をあげて、PRしてほしい。

3. 宇治市魅力発信行動指針の作成に向けた検討事項の整理・確認について

【事務局から説明】

- ・ 魅力発信行動指針の作成に向けた検討事項について（構成イメージ）
- ・ 魅力発信の基本的な考え方（行動指針策定の背景、魅力発信の意義）
- ・ 宇治市の魅力
- ・ 魅力発信の目指す効果（魅力発信の目的、目標と指標）
- ・ 行動指針（魅力発信の主体と役割、魅力発信の方策）

- ・取組実行の仕組み

【質疑応答・意見交換】

- ・宇治市として、維持したいという人口目標はあるのか。（事務局）総合計画の中で具体的な数字での目標設定は行っていない。しかし、人口減少を少しでも抑えたいという考えて、取り組んでいきたい。
- ・定住人口だけでなく、昼間の人口も上げていくという目標を持って取り組んではどうか。（事務局）昼間の人口というのは、観光客も含まれるが、通勤・通学者の人数になる。学校や働く場については、市で具体的につくることはできないので、施策を考えていくこととなるが、今回の魅力発信行動指針ではそれには触れない。しかし、昼間の賑わいといった点では組み込んでいきたい。
- ・子育て世代への働き掛けも重要。そのためにはハード整備も必要であるが、時間もお金もかかる。そこで、今はソフト的な魅力を高めて、後はハード的な面にもつなげていきたいという思い。
- ・市民は宇治のある資源に誇りを持つことが大切。1万円札の裏に平等院の鳳凰堂の鳳凰が書いていること、槇島地区が宇治のIT産業の集積地であること、自然、宇治上神社などの文化遺産、市民でも知らない人もいる。知ってもらうために、1万円札キャンペーンをする等。
- ・市とは別に、少し都会並みにして住みやすいまちにしたらどうかということで、商工会議所は歩いて暮らせるまちづくりを考えている。個店が魅力的になり、商店街が復活し、近くでもものが買える便利さの提供を目指している。
- ・宇治の魅力発信のためにシニアの人たちに魅力を発信していただくリポーターになっていただくのはどうか。
- ・文教大学で行っている宇治市高齢者アカデミーの方々をお願いするのはどうか。また、若い人たちの見た視点で宇治のよさみたいなものを発信できるような、若者が語る宇治のよさみたいなものを発信するのに、学生もコラボできれば。
- ・槇島地区の小粒で、ぴりっと独自性を出している企業の紹介も入れてはどうか。宇治から大きくなっていった東亜、光電子等。ロームやオムロンの下請けである田中精工等。
- ・役割分担について、市民と市役所と事業者だけでなく、各種団体や学校を明確に位置付けを与えているのはよい。
- ・大きな方向性として4ページについて、まずは市民の愛着の醸成から最終的に人口減少に歯止めをかけるフローでよいか。魅力発信の対象者として、

子ども・子育て世代をキーとすることでよいか。（委員）、とも了承。

4．高校生グループ対抗宇治の魅力PR動画コンテストについて

【事務局から説明】

- ・ 高校生のグループ対抗PR動画コンテスト開催のお知らせ

5．その他

【中上委員より】

- ・ 宇治市のふるさと納税の御礼の品についてのアイデア

【質疑応答・意見交換】

- ・ 宇治茶のいいもの、抹茶のスイーツ
- ・ 宇治に来てもらって、消費してもらうために、地域通貨券
- ・ 四季折々に季刊で出す情報誌にクーポンをつけるような形

6．閉会